

まんが! じゅく

まんが:じゅく



第25話 ~そんなにミリオク的だと困ります~

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月はお米童子が登場。田んぼの魅力はお米がとれるだけじゃない。感謝の気持ちを忘れずに、今年もおいしいお米がとれますように！



金山棚田 (一関市舞川)

こんな景色があつたなんて

魚もいるね!

稲のそばは安全なかくれ家になるし

魚たちの大好物のプランクトンが豊富だからね



“農村の魅力”かあ どういう記事にしたら…

だったら取材に行こうよ!

お米童子



稲がいきものを守りいきものが稲を守るよく出来てるでしょ

共生してるってことかあ!



魚道をつくら積極的に魚を呼ぶ地域もあるよ

魚たちが食べてくれると助かるよ

水中のプランクトンが大発生しちゃうと稲の育ちに影響が出るから



田んぼからの気化熱が空気を冷やして夏の暑さをやわらげたりとか

なんとそれまで?! ミリオクが多すぎて余計まとまらないよ



雨で貯まった田んぼの水はゆっくり地下に降りて行ってやがてキレイな地下水に!

くみあげれば飲み水になるでしょ?

ほんとよくできてるなあ



一時的な貯水もできる

大雨の時は土砂の流出を防いだり畦(あぜ)で水をせき止めたりする

でもね一番田んぼと共生してるのってヒトかな!

そんなことが!?